

よどじん 番外編

くねくねと細長〜い商店街の奥から、手作り感満載の専用カートに乗って現れたのは、ヤカン頭のかわいい子。

今月のよどじんは番外編です。三津屋商店街からヤカンの妖精!?みつかもんの登場です。

「ヤカンの妖精」 みつかもん

ヤカーリングの聖地、三津屋

みつかもんの特徴は何といってもその不思議な頭。そう、ヤカン。みつかもんが暮らす三津屋商店街は、レアスポーツの聖地として知られる。その競技名は「ヤカーリング」。車輪付きのヤカンを的めがけて投げ、相手のヤカンを弾き飛ばし、その得点を競うという何ともユーモラスな競技で、2006年のトリノオリンピック後に考案された。

そして、そのシンボルキャラクターとして生まれたのが、みつかもん。はじめのうちは、チラシのイラストや景品用のシールでしか見られなかったけど、おと



▲いつも大にぎわい。みつやどんたくビンゴ大会



とし夏のイベントでついに本人!?!が登場。またたく間に人気広がった。

そのかわいい容姿の生みの親は、三津屋地域出身で商店会事務局に勤める福留小夏さん。「本当はプロのデザイナーさんをお願いしたかったけど、お金がないので素人の私に託されました(笑)。でもかわいい子が生まれて良かった」と笑顔で誕生を振り返る。

みつやにカモン!

実はみつかもん、誕生当初は名前が無く、人気上がるにつれネーミングの必要性が出てきた。そこで考えられたのが、地域への公募。全150通の応募を見事勝ち抜き採用されたのは、地元高校生の女の子が考えたフレーズ。

『みつやにカモンで、みつかもん』

まちの活性化を願う若者の思い、そしてその心地よいフレーズが審査員のハートを射抜いた。

三津屋に カモン!! で みつかもん

